

9月のGlobal Sessionのお知らせ(2026)

期日：2026年9月27日(日)10:30~12:00

場所：ガレリア3階会議室

ゲスト：濱田雅子さん(西洋服飾史研究者・神戸市在住)(ゲストは31回目)

タイトル：クレタ・ギリシャの服飾

コーディネーター：亀田博さん(大津市在住・ツアーガイド)

参加費：600円 ゲストは、神戸からオンラインで

参加人数：10名~15名(セッションを重視のため)

概要：今回は、クレタ文明とギリシア文明の服飾を、貴重な史料と共に紐解いていきます。古代ギリシアのファッションにタイムスリップし、エーゲ海の碧い空の下、美を追求した人々の物語を語らせていただきます。

前編：クレタ文明

- ・クノッソス宮殿の壁画から読み解く、クレタ人のファッションとは？
- ・女性はボディラインを強調した細胴のスタイル、男性はシンプルながらも力強い装い
- ・「パリジェンヌ」と呼ばれる有名な壁画から、当時の文化や美意識を考察します。
- ・近代服との類似点や、芸術表現における解釈など、興味深い考察も盛りだくさん！

後編：ギリシア文明

- ・ミケーネ文明からポリスの時代へ、変遷するギリシアの服飾文化を解説
- ・女性の衣服「ペプロス」「キトン」の着付け方法を、図解や彫像を用いて分かりやすく解説！
- ・布を巧みに操り、ドレープで魅せる、優雅な着こなし術を伝授します。
- ・男性の衣服「ヒマティオン」「クラミード」など、様々な種類と用途を解説
- ・現代にも通じる、ギリシア人の美意識や哲学に触れてみましょう。

さらに！

- ・髪型やアクセサリ、化粧など、当時の美意識を垣間見ることができます。
- ・サンダルや帽子など、小物にも注目！
- ・ギリシア美術に見る、服飾表現の魅力を再発見！

【こんな方におすすめ】

- ・ファッション史に興味がある方 ・ 西洋文化を深く知りたい方
- ・服飾デザインのインスピレーションを得たい方 ・ 古代文明に興味がある方

申し込み：児嶋きよみ(オフィスコンジュント主宰) Kiyomi-kojima@gaia.eonet.ne.jp

10月のGlobal Session: 10月25日(日)10:30~12:00

ゲスト：西永篤史さん(エスペラントについて~英語ではない国際語 実際に使われている人工語~)